

2月1日は町田市が誕生した日 過去の足跡を現代の町田で探してみよう

1954(昭和29)年4月1日、町田町と南村が合併し町田町に、1958(昭和33)年2月1日、町田町・鶴川村・忠生村・堺村が一つの町となり、町田市が誕生しました。当時の人口は約6万人、現在の人口の約7分の1でした。現代の私たちの暮らしの源に、明治に始まった自由民権運動がありました。そして現代の町田市のさまざまな所にその面影が残っています。昔の町田に思いを馳せながら、散策に出かけませんか。

※右写真は、市制施行を伝える町田市広報(現広報まちだ)



薬師池公園内にある 自由民権の像

町田市名誉市民
故・三橋國民氏の巨大作品「自由民権の像」



明治期に町田市域で展開された自由民権運動が持つ意義を、未来まで継承していくシンボルとして制作されました。像の下には「自由民権」の文字が刻まれた鐘があります。



石坂昌孝の長女・美那と北村透谷が 出会ったゆかりの地 自由民権の碑

町田ぼたん園内に、自由民権の碑が建立されています。また、碑の前庭は、石坂家があった場所でした。



結婚は親が決めるものだった当時、私はここで詩人で評論家の透谷さんと出会って恋におちたのよ。私の父は「女子も学問を」と学校に行かせてくれて留学まで許してくれました。そんな私と思索深い透谷さんはたちまち意気投合したのです。

現代女性像の開拓者の存在

北村(石坂)美那さん



町田薬師池公園四季彩の杜

交通案内等の詳細はこちら▶



- 自由民権の像 = 薬師池公園
所在地 野津田町3270
開園時間 午前6時～午後6時(6月～8月は午後7時まで)
- 自由民権の碑 = 町田ぼたん園
所在地 野津田町2274-1
開園時間 午前8時30分～午後4時

村野常右衛門生家

野津田公園内には民権家・村野常右衛門の生家が移築されています。市の指定有形文化財になっており、村野が最も活躍した大正期、大正13年の改築後の往時の姿にあわせて復元されています。

野津田公園

所在地 野津田町2035
開園時間 午前6時～午後8時

交通案内等の詳細はこちら▲



公開日 土・日曜日、祝休日、8月のみ
月曜日を除く毎日(年末年始除く)
公開時間 午前10時～午後4時



生家が現代に残っていると、感慨深いものだ。



村野常右衛門さん

自由民権運動について詳しく知りたくなったら…

自由民権資料館へ

問自由民権資料館 ☎734・4508



自由民権運動及び町田の歴史に関する資料を収集・保管し、常設展「武相の民権／町田の民権」と企画展を開催しています。同館は、村野常右衛門が建てた文武道場凌霜館の跡地に建っています。



所在地 野津田町897
開館時間 午前9時～午後4時30分
休館日 月曜日(祝休日にあたる時は、その翌日)

自由民権資料館周辺の文化財を動画で配信中



町田市ゆかりの 国際政治学者 細野軍治氏

細野氏は、第35代米国大統領ジョン・F・ケネディと最も親しい日本人といわれ、大統領就任式に招かれています。若い頃に村野常右衛門の長男と共にアメリカ留学し、後年にはジョン・F・ケネディの伝記も書いています。細野氏は開隆尋常高等小学校(現在の南第一小)の卒業生です。

私の息子・廉一と細野軍治君は友人で、若い頃一緒に留学をしていたんだ。



今も未来も大切に
町田市のSDGs

